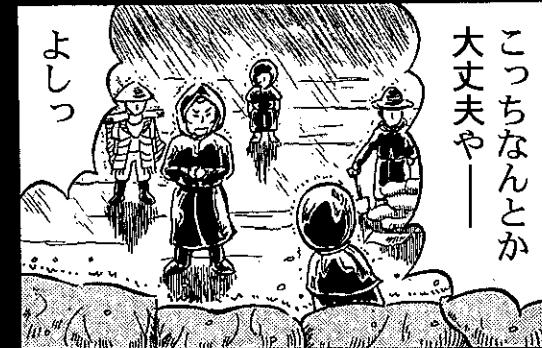
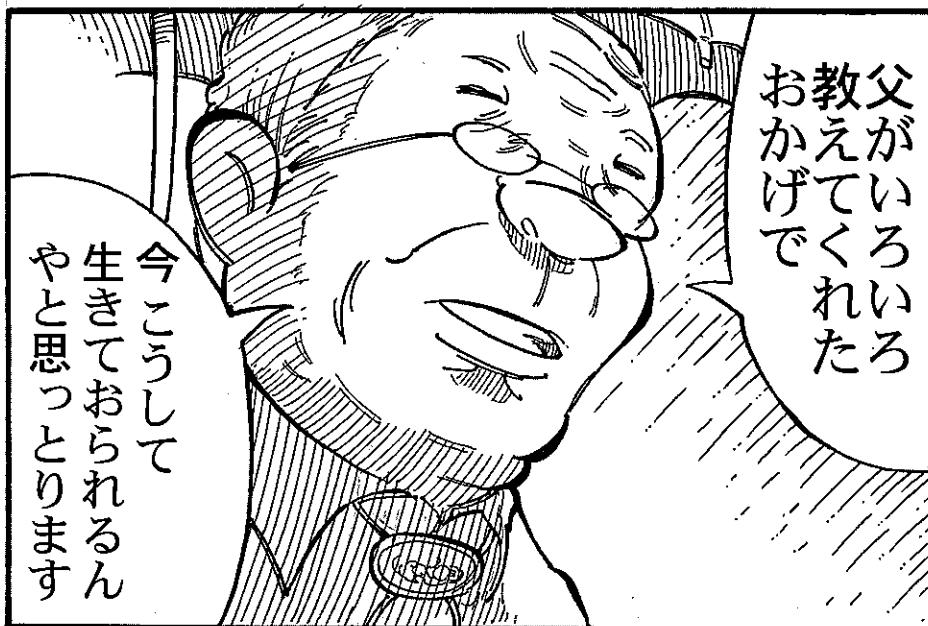
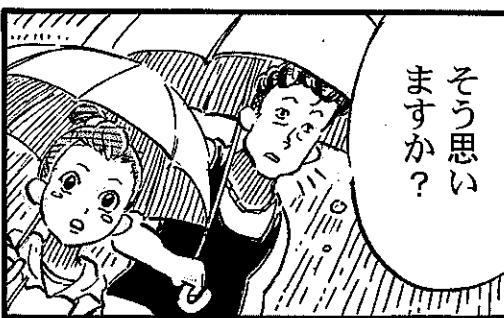
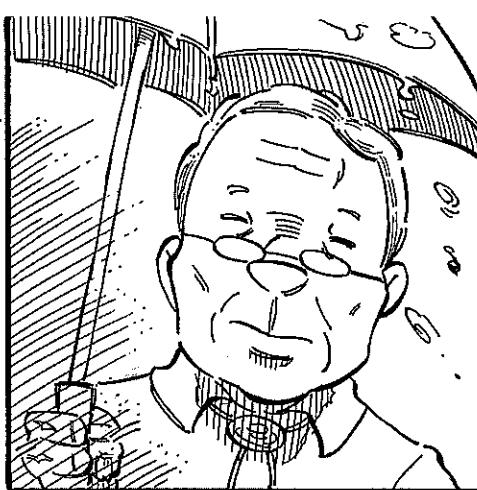
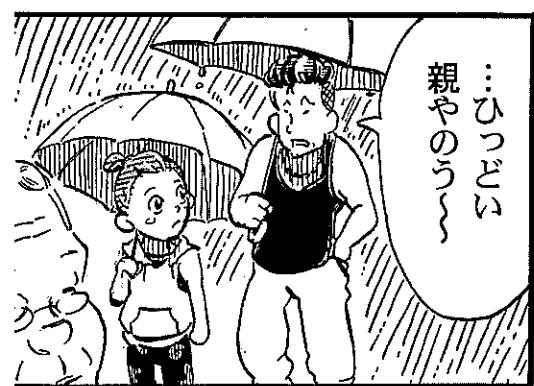
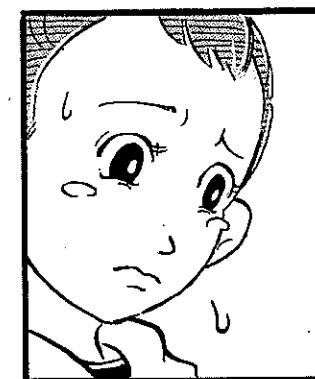
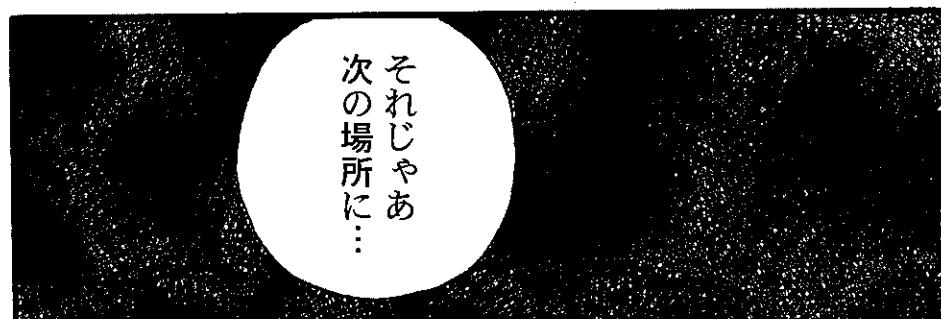
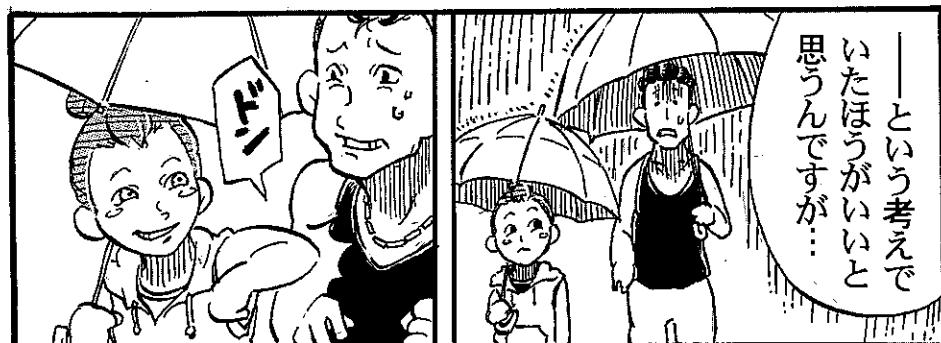
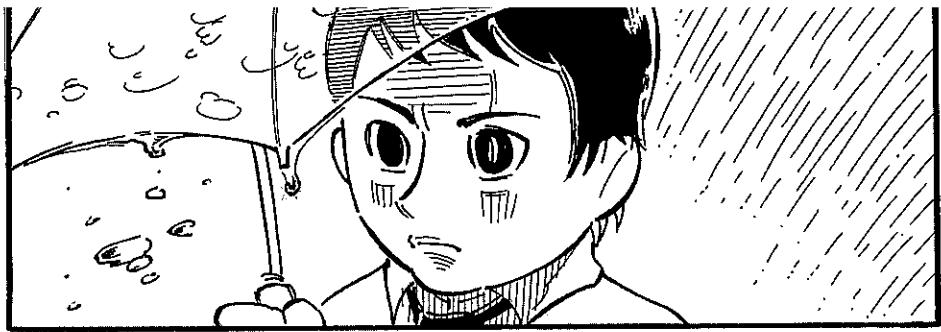


こつちなんとか
大丈夫やー





水害昔話

緑川森子さん(74)の場合

その日街は
台風の猛威を
受けていました

昭和28年

それは私が
翌20歳になつた
起きました

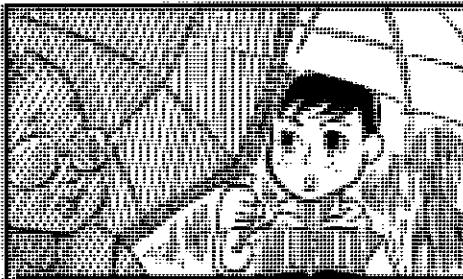
牛飼いの
ばあちゃん
電話に出てへん！

だめっ…

どうやつた？

橋渡れへん！

困つたなう
助けにいこうにも
この状況やし…

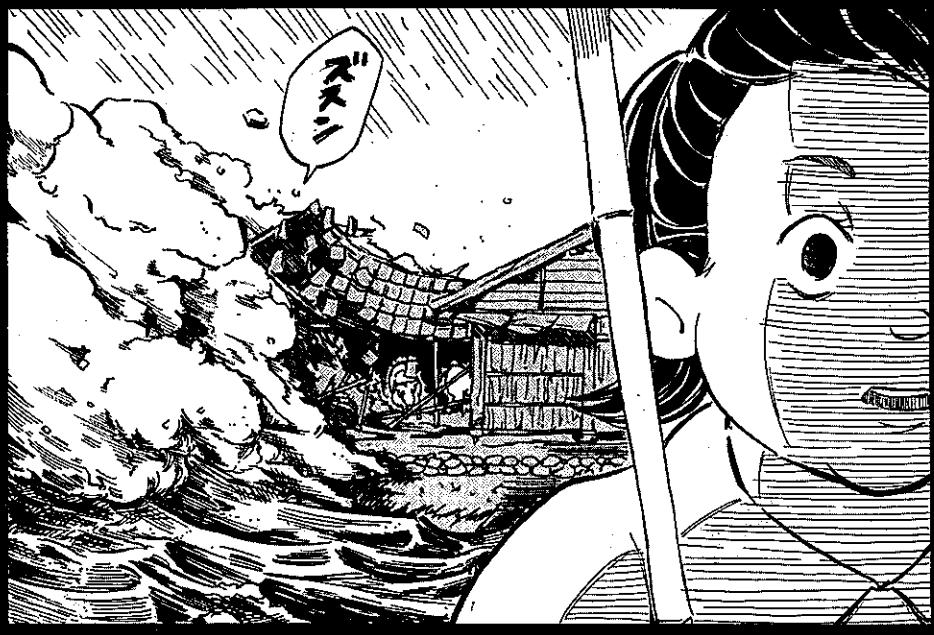
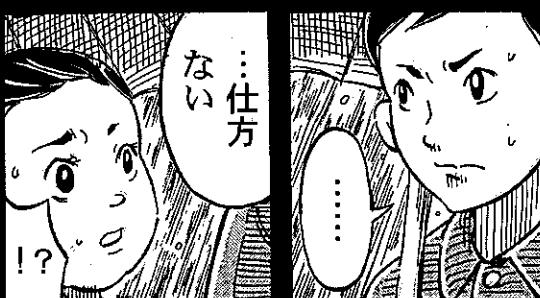
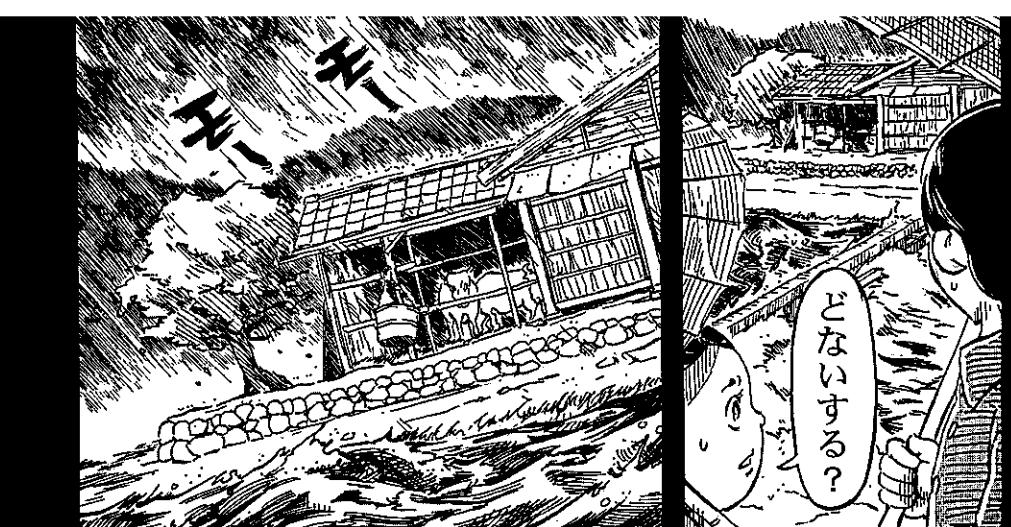


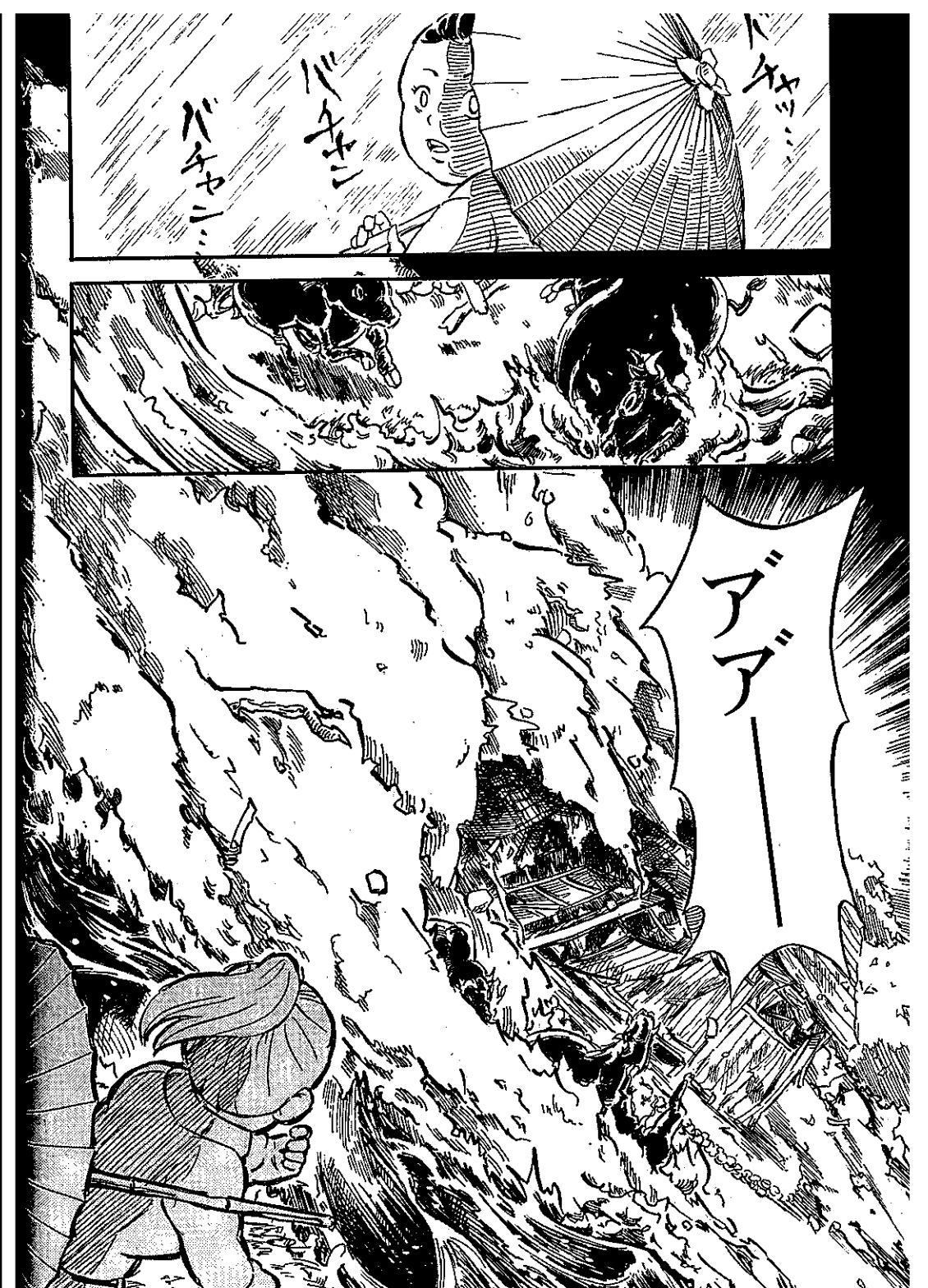
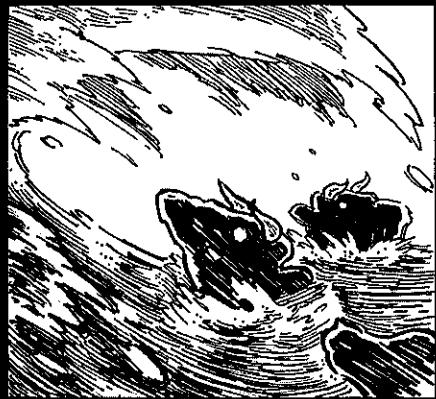
—これは
全部
川だつたん
です

：それでは
緑川さん

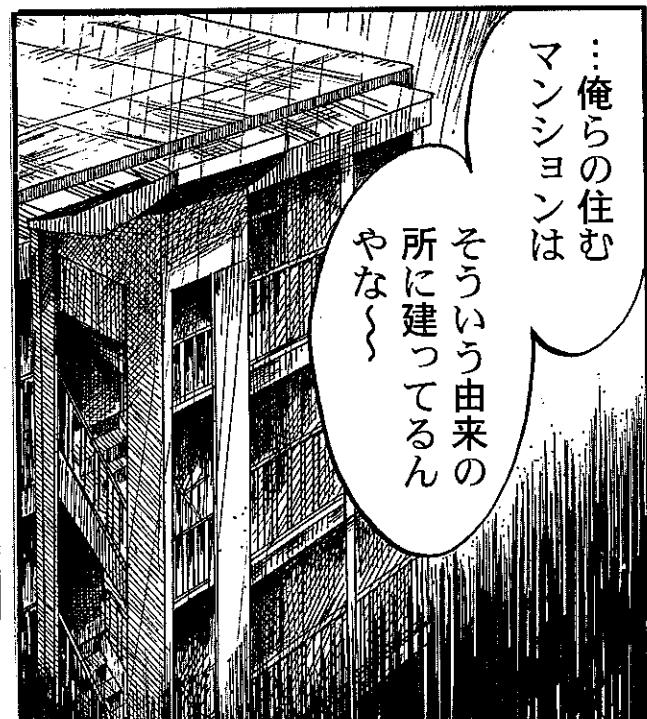
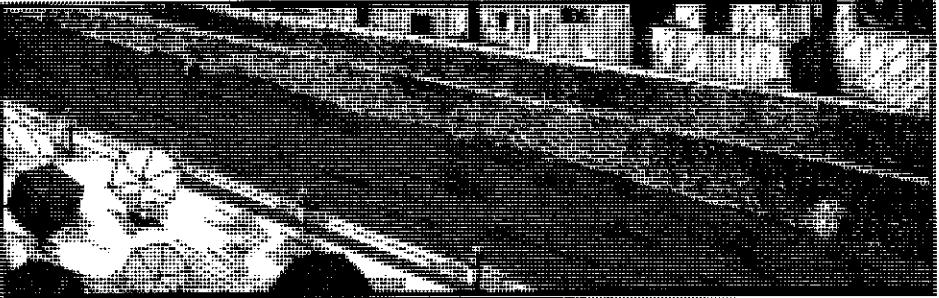
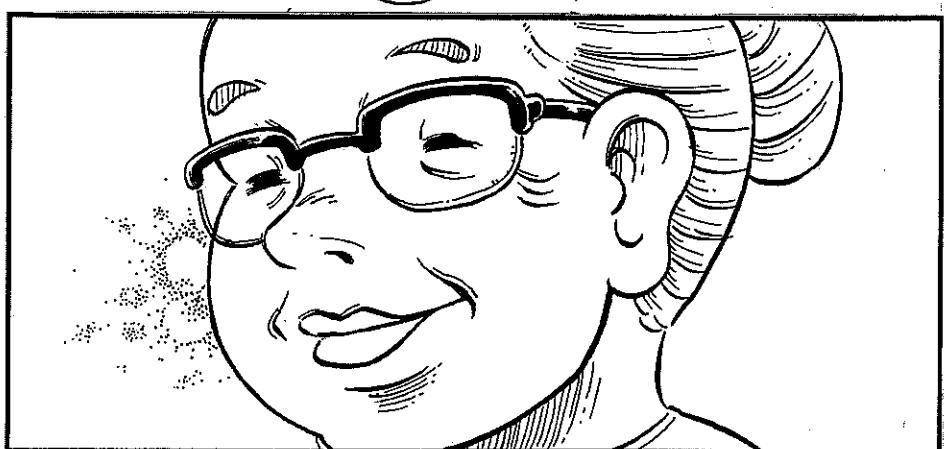
それじゃあ～…

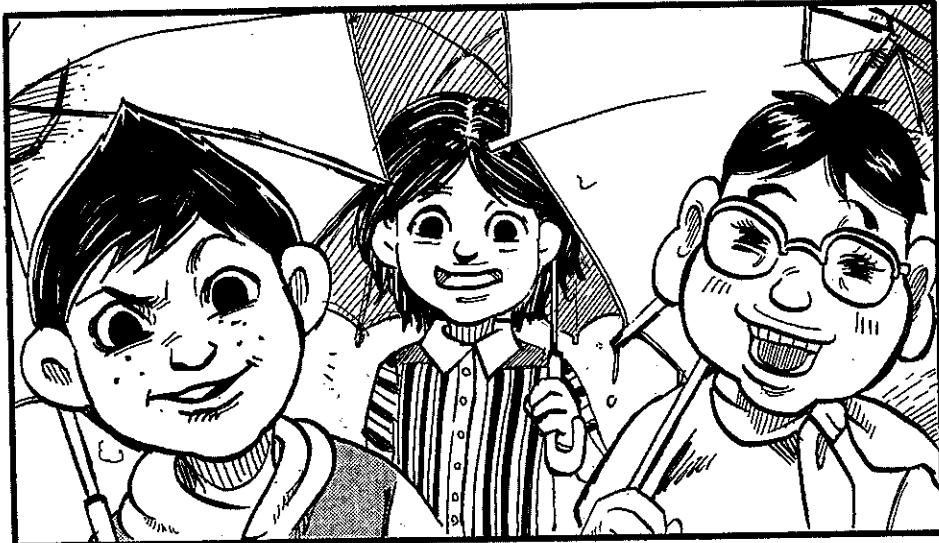
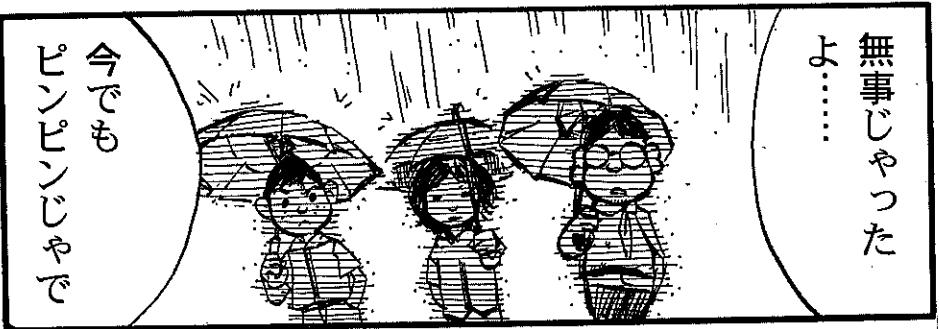
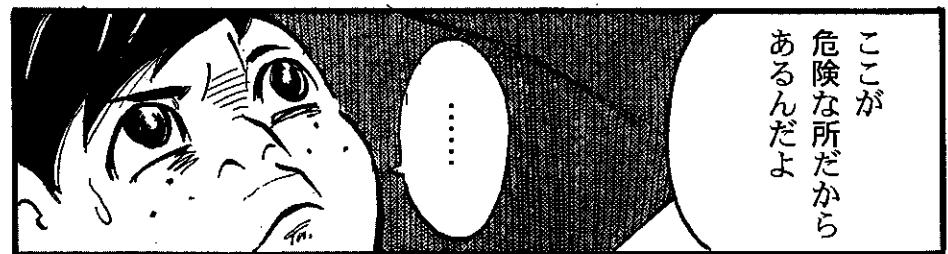
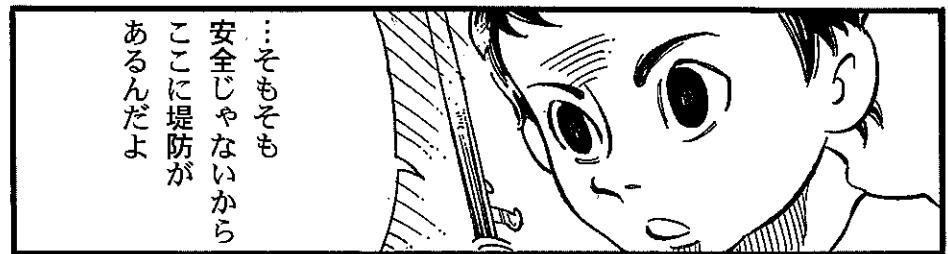
あつ
話していただけ
ますか？

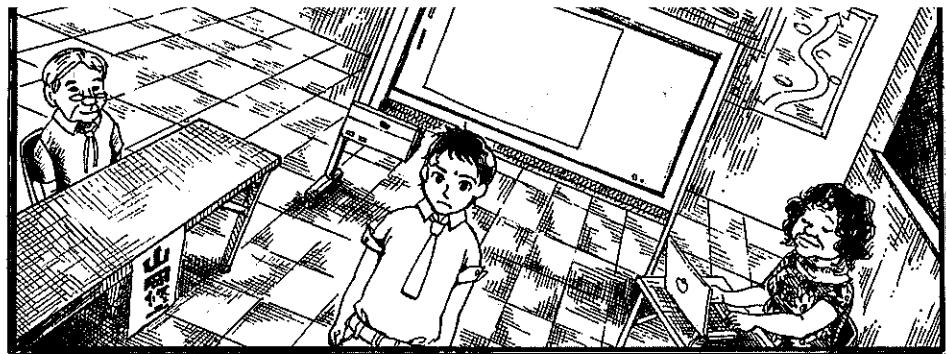








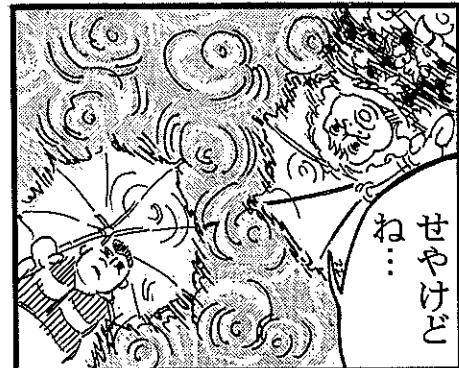
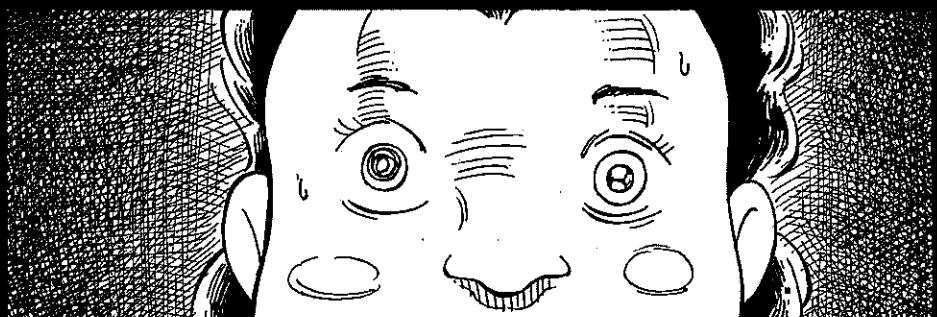




水害昔話

おいけゆきこ

御池幸子さん(75)



川の近くに住むかぎり
どんなときでも
もしかしたら
という気がまえは

